

汐風通信

ちょうふうつうしん

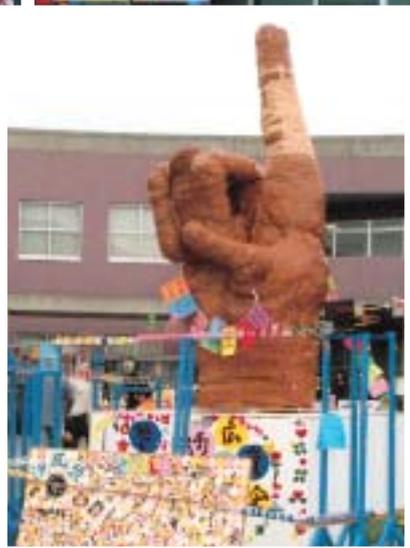
Number 29

2006

関西福祉大学 コミュニティ情報誌

剣道部女子
汐風祭
教育懇談会報告
洋上セミナー

全国大会初戦突破!



平成19年度 入試概要

※入試内容等については、平成19年度学生募集要項で必ず確認してください。

社会福祉学部 社会福祉学科

● 一般入試

入試区分 項目	前期日程		後期日程
	第1日程	第2日程	
募集人員	80名		25名
出願期間	【郵送による出願】平成19年1月5日(金)～1月19日(金) 【窓口持参による出願】平成19年1月20日(土) 10:00～17:00		平成19年2月20日(火)～3月1日(木)
試験日	平成19年1月26日(金)	平成19年1月28日(日)	平成19年3月7日(水)
試験科目	英語・国語・数学・世界史・日本史から2科目選択		英語・国語から1科目選択
試験会場	本学、名古屋、福井、大阪、和歌山、 神戸、岡山、福山、高松	本学、東京、名古屋、京都、大阪、 岡山、広島、松山、福岡	本学、名古屋、大阪、広島
合格発表	平成19年2月4日(日)		平成19年3月15日(木)
入学手続期間	(1次)平成19年2月5日(月)～2月21日(水) (2次)平成19年3月5日(月)～3月26日(月)		平成19年3月16日(金)～3月26日(月)

看護学部 看護学科

● 一般入試

入試区分 項目	前期日程		後期日程
	第1日程	第2日程	
募集人員	35名		5名
出願期間	【郵送による出願】平成19年1月5日(金)～1月19日(金) 【窓口持参による出願】平成19年1月20日(土) 10:00～17:00		平成19年2月20日(火)～3月1日(木)
試験日	平成19年1月26日(金)	平成19年1月28日(日)	平成19年3月7日(水)
試験科目	英語・国語から1科目選択、数学・化学・生物から1科目選択 計2科目選択		英語・国語・数学から2科目選択
試験会場	本学、名古屋、福井、大阪、和歌山、 神戸、岡山、福山、高松	本学、東京、名古屋、京都、大阪、 岡山、広島、松山、福岡	本学、名古屋、大阪、広島
合格発表	平成19年2月4日(日)		平成19年3月15日(木)
入学手続期間	(1次)平成19年2月5日(月)～2月21日(水) (2次)平成19年3月5日(月)～3月26日(月)		平成19年3月16日(金)～3月26日(月)

関西福祉大学
公開授業「赤穂学」
平成18年12月20日(水) 12:50～14:30
関西福祉大学 コミュニティホール

忠臣蔵のふるさと赤穂で語る
講談にみる赤穂浪士
～赤穂義士伝～

出演
旭堂南鱗 旭堂花鱗



公開授業 「赤穂学」

平成18年12月20日(水) 12時50分～14時30分、本学コミュニティホールにて、公開授業「赤穂学」が行われました。講師として、講師の旭堂南鱗、旭堂花鱗の両名にお越しいただき、「忠臣蔵のふるさと赤穂で語る 講談にみる赤穂義士伝」と題した講談が披露されました。この授業には、一般市民28名、教職員27名、本学学生31名計86名が参加し、大盛況となりました。赤穂義士伝という馴染み深い題材だったこともあり、参加された方皆様に、興味深く聴き入っていました。中には、初めて講談を聞いた参加者もあり、「大変楽しく、講談の良さを知りました」との声が寄せられました。

は、看護学部開設を受けた初の二学期体制下での開催となり、大学の現況報告の冒頭では、学部独自の教育方針が説明されました。また、社会福祉学部・看護学部の両教務委員長による授業等に関する詳細説明や、学生生活、社会福祉学部での進路指導、就職についての報告がなされ、開催時間を超過して



10月28日(土) 汐風祭との同時開催で、平成18年度教育懇談会が開催されました。今年

教育懇談会実施報告



の盛んな懇談会となりました。次年度にむけ、より内容の充実した教育懇談会となるよう計画していきます。皆様からのご意見、ご要望をお待ちしています。



ひとくちメモ

- 開学 平成9年(1997年)4月
- 学部学科 社会福祉学部・社会福祉学科(4コース) 看護学部・看護学科
- 学長 荒木美智雄
- 教員数 専任 52名
- 職員数 46名
- 学生数 1,266名
- 教員一人あたりの学生数 24.3名
- 奨学生数 506名(約40%)
- 卒業生数 6期累計 1,272名
- 社会福祉士合格者数 6期累計 485名
- 精神保健福祉士合格者数 6期累計 105名
- 敷地 61,092㎡
- 延床 18,330㎡

平成18年12月25日現在

新しい年の幕開け、学生の皆さんはどんな休暇を過ごされたでしょうか。私の実家では、11月(10年ぶり)に犬を飼いはじめました。生き物を飼育する事は、大変ですが、皆自然と笑顔になります。現在、しつけの裏で、これだ！ふんお利口さんになってきました。これからの成長を楽しみます。(H)

新しい年が始まり、4年次生は、社会福祉士の国家試験が近づいてきましたね。勉強の進捗は怎么样了か。煮詰まってる方も多数いるとは思いますが、大学生活の締めくくりになることですので悔いの残らぬよう勉強してください。悔いを残さず1年を過ごす嫌なもんではありません。頑張れ受験生!! (M)

冬に猛威をふるうウイルスに戦々恐々です。痛いのを我慢して、インフルエンザの予防接種をしたのに、今年はノロウイルスこれだけ、全国的に席巻されると、出歩くのも、食べるのもなんとなく気が通じません。このノロウイルス(1)昨日まで元気なのに、突然猛烈に具合が悪くなるのだが...皆をまじり自愛ください。(O)

編集後記

平成18年度 市民福祉大学講座

『子どもの幸せを考える』
～子供にとって、安心・安全な環境とは～

平成18年度市民福祉大学講座が、赤穂市中央公民館と関西福祉大学の共催で開催されました。
子どもにとって幸せとは、安心・安全な環境とは何なのか、安心・安全な環境を整えるにはどうすればよいのかをさまざまな角度から探りました。

回	日 程	内 容	講 師
1	10月14日(土)	人が人を育てるとは	関西福祉大学助教授 岩本 真佐子
2	10月28日(土)	子どもの苦しみに どう向き合うか	関西福祉大学助教授 木浪 富美子
3	11月4日(土)	児童虐待とは	関西福祉大学助教授 佐伯 文昭
4	11月11日(土)	学校へ行きにくい 子どもの支援について	関西福祉大学講師 八木 修司
5	11月18日(土)	子どもの心の発達	関西福祉大学助教授 大山 摩希子

校友会館竣工 & ホームカミングデー



汐風祭開催の10月28日(土)、地域センター東側に校友会館が竣工しました。
鉄骨2階建ての会館1階は、校友会の事務室・喫茶ライム、2階には収容人数84名の校友会館ホール・和室2室を備えています。

おがえりなさい & よろこば先輩!

汐風祭の両日には、校友会館でホームカミングデーを開催し、卒業生の皆さんを迎えることができました。今回リニューアルオープンした喫茶ライムは、卒業生のみなさんでいっぱいになり、卒業生同士の交流の場として盛況でした。



校友会総会報告

10月28日(土) 関西福祉大学にて、平成18年度校友会総会が開催され、次の議題が審議・承認されました。

- 平成17年度 事業報告
- 平成17年度 収支決算報告
- 平成17年度 収支決算監査報告
- 平成18年度 事業計画
- 平成18年度 収支補正予算
- 個人情報保護方針・規程
- 会則の一部改正
- 校友会館使用規程
- 校友会館設置経費
- 新役員紹介及び役員改選結果報告

うちの学生こんな学生!?

No.126 植田 彩香さんの友達からスタート!!

No.127 友達の内海さんは? 「笑顔が素敵なお兄さん」

うつみ こうた / 社会福祉学部2年 (兵庫県 太子高等学校出身)

スポーツが大好きだという内海君。高校時代は、野球部で汗を流し、現在は3ON3サークルの副部長です。12月10日、4年次生の引退試合を行いました。3ON3サークルは部員が83名(!)なので、連絡調整が大変です。でも、お世話になった先輩とプレーができる最後の日、なるべく皆が参加できたらとの思いから、部長と分担で連絡をまわしました。当日は、クジでグループを分け、試合終了後は宴会です。サークル活動以外にも、仲良しグループが集まって『MAD SOX』という野球チームを結成し、軟式野球部と試合をしています。成績はというと、1勝8敗。勝敗はどうであれ、大好きな野球を仲間とできることが幸せだそうです。清端ゼミである内海君は、今年の8月10日に開店した『大福。(だいふくまる)』の運営に参加中。営業日が主に土・日とあって、3~4名の学生でローテーションを組み、お店を切り盛りしています。最初の頃は、恥ずかしさと自信のなさから何もできず、ただ店にいるだけでした。今は、大きな声で呼び込みができるようになり、これが楽しくて仕方ありません。常連のお客さんもできました。開店当初のターゲットは若者でしたが、なぜかお年よりの憩いの場となっています。(笑)夏のスイカ販売は、大盛況ですぐに完売。「僕らも畑で採れたてのスイカをそのままいただきます。すごく甘くて美味しかったです。アルバイトで参加できない日があったりしますが、農家の方、市民の方と触れ合う機会を大切に、これからもゼミ生皆で協力しあい、赤穂市の商店街活性化事業に取り組んでいきます。学生の皆さん、教職員の方々、「ご来店お待ちしております」。

No.128 友達の田中さんは? 「笑顔がキュートなお茶目さん」

たなか 田中ちひろ / 社会福祉学部2年 (兵庫県 龍野高等学校出身)

ニュースで虐待を受けた子供の報道を見聞きし、福祉を勉強しよう決めました。TVで紹介されるような現実があることに、最初はショックで、かわいそうと思えませんでした。お母さんと虐待について話し合ううちに、自分にもできることがあるのではないかと思うようになりました。本学へは、社会福祉士と認定心理士の二つの資格を取得することを目標に入学し、「母も福祉について勉強したくなったようで、今では私が先生です(笑)」。2年次生になる時、八木ゼミを希望選択しました。先生の授業は楽しく、児童関係の興味がある内容が多く取り上げられます。3年次の実習で、「勉強した内容がどこまで通じるのか、また今の自分でどこまで対応できるのが現場で実践したい」と考えています。現在の目標は、本学を卒業後大学院に進み、臨床心理士の資格を取得して、子どもたちのためになるような仕事に就くこと。「両親の応援があるので頑張ります!!」10月の汐風祭では企画局員として祭を盛り上げました。夏休みは、2週間だけ残りあり、高校でも家庭クラブ委員の副部長として、ハンディをもった方々を手芸作品を作ったりしました。将来は社会福祉士と事に就きたいと考えています。現在は、『大福・ガツを過ごす日々。自分たちで運営でき、大学以外で学体験に感謝しています。清端先生、大好きです!!」

No.129 友達の高橋さんは? 「メガネが似合う チリチリパーマ」(今は違います...)

たかはし けんた / 社会福祉学部2年 (兵庫県 新居浜高等学校出身)

高橋君の故郷は、愛媛県新居市。毎年10/16の3日間、四国三大祭りの祭は、彼が小さいの最大イベントで、金太鼓台と呼ばれる祭には休暇を取ってだぞうですが、残念ながらできませんでした。大社局の高橋君の班は、るため、明石まで出が報告を担当しました。シッティングパレートのルールでは、お尻が床から少しでも浮いたらアウトですが、今回は初心者の方が大半だったので、審判は少々大目?でしたが、広げられました。以前からボランティア活動に興味があり、高校でも家庭クラブ委員の副部長として、ハンディをもった方々を手芸作品を作ったりしました。将来は社会福祉士と事に就きたいと考えています。現在は、『大福・ガツを過ごす日々。自分たちで運営でき、大学以外で学体験に感謝しています。清端先生、大好きです!!」

No.130 友達の藤原さんは? 「笑うナースの卵★」

ふじわら よしこ / 看護学部1年 (岡山県 倉敷中央高等学校出身)

「昨年8月のオープンキャンパスに、母と参加しました。進学相談会場で説明をうけ、看護だけでなく、社会福祉と連携して勉強ができることに魅力を感じました。その際、新学舎は建設工事中で見学できなかったことが心残りでした。秋の汐風祭には、友達と再度来学。(まだ見学はできず...「結局、入学後にやっと見ることができました。キレイだった~)汐風祭で、車椅子バスケの企画をしていた地域福祉局の高橋君と知り合いました。汐風祭は、楽しいイベントばかりで大変印象に残ったそうです。そして、今年は藤原さんも実行委員デビュー!憧れの地域福祉局員として、リサイクル体験コーナーを企画しました。牛乳パックを利用したハガキ作りや、廃油からできる石鹸・アロマキャンドル作りに取り組みました。子ども向けの企画だったので、火傷などのケガが起こらないよう細心の注意を払いながら、前日まで準備に追われましたが、当日、完成品を手にとった子供たちが嬉しそうしているのを見ることができ、疲れも吹き飛びました。3コースとも体験した子どもたちには、地域福祉局手作りの空き缶の家に入れるという特典付。たくさんの子どもが殺到して、一生懸命に作った甲斐がありました。「来場者の方の笑顔に気持ちが伝わったことを確信しました。12月の5日間、看護学部全員参加の病院実習があり、藤原さんは赤穂市民病院外科・整形外科・眼科・消化器科への配属が決まりました。今は、実習室でベトナム・キングや体位変換などを猛練習中です。「どれだけできるかわかりませんが、自分のできることは責任を持って、精一杯取り組むつもりです。そして、将来の目標である看護師の仕事を目で見、体験し、実際に働いておられる大先輩の方々をお手本に、一つでも多くのことを吸収したいと思っています。」

No.131 友達の梶原さんは? 「看護学部の癒し系」

かじわら ひろし / 看護学部1年 (兵庫県 夢野台高等学校出身)

幼稚園の頃、水疱瘡で入院しました。その時、お世話になった看護師の方に幼いながらも感謝と憧れの気持ちでいっぱいになりました。たぶん、初恋..♡)そして、この経験が、将来の夢である看護師を目指すきっかけを作ってくれました。大学は、神戸の自宅から通学できる本学を選びました。入学後、看護学部男子学生が少なくて驚きましたが、自分と同じ夢にむかって勉強しようとして入学してきた皆に出会えて、やる気が増えたそうです。12月の病院実習では、普段より早起きをしなくてはいけません。1限目の授業があるときと同じ、5時起床です。朝は本当に苦手ですが、実習は楽しんでいます。梶原君は、地元神戸大学付属病院で週に3回、夕方16時から20時まで、看護助手のアルバイトをしています。看護師の仕事を通近で見ることで勉強になるし、患者さんと直接触れ合えることがとても嬉しいそうです。アルバイトの内容はというと、小児科病棟で子どもの食事の補助や身のまわりの手伝い、赤ちゃんの沐浴場の清掃など、さまざま。教育係(?)の先輩看護師の方の指示を受けつつ、日々勉強ですが、「毎日行きたいくらいです。そして、できれば卒業後はこの病院で働きたいいな~と、密かに就職希望でもあります。息抜きは、地元友達のサッカー。幼稚園の時からサッカーが大好きで、サッカー選手にもなりたかったそうです。大学では、通学に往復で3時間かかってしまうので、サークルへ入部することを断念しました。年次が上がると、どんどん忙しくなりそうですが、サッカーは続けたいと思っています。看護師の仕事には体力が必要です。「体も鍛えないといけませんね(^_^)」

第10回

汐風祭

10月27日(金)前夜祭・28日(土)本祭1日目・29日(日)本祭2日目

テーマ「10の指10まわれ!!」(じゆ)

第10回目となる本学大学祭 汐風祭は、10月27日(金)前夜祭、28日(土)29日(日)本祭の日程で開催されました。今年のテーマは、10回にかけ「この指10(とお)まわれ!!」。記念すべき10回目を「とお」とかけることで10周年を表現しています。また、誰にでも親しみやすいフレーズは、学生はもちろん地域の方が集まって一つのものを作ってほしいという願いがこめられています。今年は、新たに看護学部生が加わったことで、大学祭実行委員会メンバーもパワーアップしました。

本祭初日は、恒例の吹奏楽部によるファンファーレで幕をあげ、昨年大好評だった移動動物園やちびっこランドとともに、今年は、



車いすダンス、リサイクル体験コーナーなど、地域の方々にも参加してもらえよう企画したイベントで賑わいました。また、屋内では、華道部、美術サークル描き処、ブロードキャストイングサークルといった文化系サークルの活動紹介に加え、市内の養護学校生徒たちの作品展示等も行なわれました。他にも、演劇部公演や



手話教室、お抹茶席や赤穂絵マツプコンクールといった学外からの協力があり、汐風祭を盛り上げてくれました。本祭2日目は、ステージに夏川純、安田大サーカス・チキチキジョニー・せん

たくぼさみが登場しました。来場者参加型のステージを目指し、ピョンゴゲームやスタンブラリーに



豪華景品が用意され、当選した方には、嬉しいプレゼントがありました。両日とも晴天に恵まれ、絶好の祭日和となった本祭来場者は、のべ9,700名を超えました。ファイナーレでは、昨年まで地域の方々にも楽しんでいただいていた花火が、敷地内建造物の安全保全の観点から中止されました。その代わりに、今年は大学祭実行委員会渉外局による手作りのイルミネーションを点灯し、秋の夜空に幻想的な光を映しながら、汐風祭が幕を閉じました。



吹奏楽部 赤穂市文化奨励賞受賞



このたび、吹奏楽部は赤穂市文化奨励賞対象団体に選ばれ、11月3日(祝)赤穂市文化会館にて表彰状を授与されました。これは、赤穂市より文化部門での優れた功績を残した団体・個人に贈られ、今年度は2月に行なわれた兵庫県吹奏楽アンサンブルコンテストでの受賞が大きく評価されました。

吹奏楽部は、開学当初より学内はもとより学外へも活動の場を広げ、地域に根づいた活動を続けています。地域行事に数多く参加し、そのボランティア演奏には定評があります。今後、益々の活躍を期待しています。

体育祭



昨年に続いて2回目となる体育祭が、課外活動委員会主催で開催されました。以前は初夏に行なっていた課外活動団体対抗のスポーツ交流会ですが、体育祭は、秋に誰でも参加できる競技を通して、日頃の運動不足やストレスを解消しようと呼びかけ、学生同士のコミュニケーションの場づくりをはかっています。11月26日(日)、体育館で行なわれた大会競技は、ソフトバレーボールと障害物リレー。参加した学生たちからは「皆で楽しめた。来年も参加したい」との声が寄せられました。



◆ 続報 ◆ 商学連携事業

～ 本学学生による 地域商店街活性化プロジェクト ～

兵庫県からの委託により赤穂市商店街と本学が連携して行っている商学連携事業は、発足以来精力的な取り組みが行われ、新聞紙面にも数多く掲載されています。

● 赤穂駅前商店街との連携事業

「まちなかゼミナール(ガッツ芝居小屋)」

● スピーカーズビューロー岡山講演会

バリアフリーのまちづくりを目指して、11月25日(日)に岡山県の障害者グループ「スピーカーズビューロー岡山」より講師を招き、講演・交流会を開催。約72名の学生・市民が参加しました。



商店街との懇談会 (12月4日)

● 花岳寺通商店街との連携事業

「大福。(たいふくまゐ)」

8月にオープンした学生経営店舗「大福。」の人気商品は新鮮な地元産野菜。地産地消と高齢農家支援をモットーに、経営する学生自らが農家へ赴き、収穫作



中山営農組合への支援活動 (11月4日)



※「大福」開店は全土期日つき、営業口等については地域活性化プロジェクト室 (079-1-46-2222) までお問い合わせください。

業の支援を行っています。また、地域の農業祭等にも積極的に参加し、連携を深めています。

禁煙標語・川柳 — 優秀作品発表

◎ 最優秀賞

ストップ! 吸つてもいいのか その一本

大瀧 寛子 / 社会福祉学部2年 (岡山県 岡山大安寺高等学校出身)

大好きな あの子も嫌がる そのけむり

大井 美佳 / 社会福祉学部2年 (愛知県 中央大学附属中央高等学校出身)

大好きな あなたの煙 大きらい

山口 悠 / 社会福祉学部2年 (兵庫県 上郡高等学校出身)

◎ 学友会特別賞

チューしたら ちょっと臭うね ヤニの味

田中 裕朗 / 社会福祉学部2年 (兵庫県 明石高等学校出身)

◎ 優秀賞

すばらしい 禁煙決めた その気持ち

大瀧 寛子 / 社会福祉学部2年 (岡山県 岡山大安寺高等学校出身)

歩きタバコ そのせいで消える 子供の笑顔

森下 篤志 職員

愛煙家 あなたの煙に 愛はない

竹内久美子 / 社会福祉学部3年 (兵庫県 上郡高等学校出身)

歩いている その手の高さ 子供の目

片岡菜々恵 / 社会福祉学部4年 (兵庫県 滝川第二高等学校出身)

◎ 佳作

もう一本 心の弱さが 命取り

松岡 詩織 / 社会福祉学部1年 (岡山県 津山東高等学校出身)

母は言う 「禁煙!」「勤勉!」 父と俺

今堀 隆治 / 社会福祉学部4年 (大阪府 大阪学院大学高等学校出身)



受賞作品は、下記のとおりです。



大学洋上セミナー
ひよび2006に参加して
総合実習指導室職員 野山智恵
期間 平成18年8月15日(火)～9月13日(水)



ふじ丸

- 【本学参加者】
- ・壺坂 千尋 / 4年 兵庫県 姫路東高等学校出身
 - ・福嶋 彩佳 / 4年 香川県 高松桜井高等学校出身
 - ・西 利起 / 3年 和歌山県 貴志川高等学校出身
 - ・赤田 直宣 / 2年 大阪府 金光大阪高等学校出身
 - ・小西真由美 / 2年 兵庫県 三木高等学校出身
 - ・高田佳奈子 / 2年 兵庫県 北須磨高等学校出身
 - ・八山 彬史 / 2年 京都府 北嵯峨高等学校出身
 - ・松下安希子 / 2年 愛媛県 八幡浜高等学校出身
 - ・毛洲由梨佳 / 2年 兵庫県 兵庫県播磨高等学校出身
 - ・山本絵里加 / 2年 愛媛県 西条高等学校出身
 - ・和田 真典 / 1年 兵庫県 太子高等学校出身



出航風景

残暑のころ、県内大学生434名(うち本学参加者11名)を乗せた「ふじ丸」は、30日間におよぶ、赤道をこえる1万マイルもの航海へ旅立ちました。



フルコースディナー

本セミナーは、船上での講義、県内の他大学学生との交流、アジア太平洋諸国(今回はオーストラリアのダーウィン、パース、シンガポール、広州)を訪問し国際交流を行うことを目的として行われるものです。また、船内生活では、学生が主体となつて企画・運営する赤道祭、ディベート大会や歌合戦などイベントも盛りだくさんでした。学生たちは、イベントのたびに仲間と活発に議論を交わし、意見をまとめようと四苦八苦し、友情を深めていったようでした。セミナーで「熱くなれる何か」や「ともに熱くなれる仲間」に出会い、二度とない時間を惜しむかのようにひたむきに取り組む姿勢は、新鮮でエネルギーに満ちていました。きっと、この経験は将来に生きてくることでしょう。

航海の途中では、大海原が紺、藍やグリーンへ変わっていく様子、くじらやイルカの歓迎、真っ暗闇に映える南十字星など、自然の偉大さ、美しさに圧倒されました。



赤道祭

学生たちがのびのびと過ごせたのは、ご支援・ご協力を賜りました皆さまのおかげであり、心よりお礼申し上げます。

学生参加者11名には、教育後援会から経費の一部が助成されました。

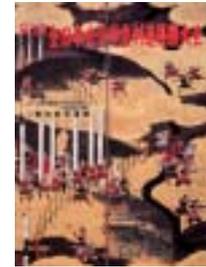


CONTENTS

剣道部女子 全国大会初戦突破!	P 1
のじぎく大会ボランティア ～大会を終えて～	P 2
続報 商学連携事業 ～本学学生による地域商店街活性化プロジェクト～	P 3
大学洋上セミナー ひょうご2006	
禁煙標語・川柳 優秀作品発表	P 4
第10回 汐風祭	P 5
吹奏楽部 赤穂市文化奨励賞受賞 体育祭	P 6
平成18年度 市民福祉大学講座	P 7
校友会館竣工&ホームカミングデー	
校友会総会報告	P 8
学生紹介「うちの学生こんな学生!？」	
教育懇談会実施報告	P 9
公開授業「赤穂学」	
関西福祉大学 ひとくちメモ	
編集後記	
平成19年度 入試情報	P 10

剣道部 女子

全国大会にて初の初戦突破!



一勝を挙げた選手
諸君の健闘は、日
頃の厳しい稽古の
成果を存分に発揮
したことにとどま
らず、本学剣道部

今年度、開学以来3度目の全国大会出場を果たした剣道部女子が、全国大会出場3度目にして、初の初戦勝利を飾りました。
11月12日(日) 愛知県武道館で開催された第25回全日本女子学生剣道優勝大会では、1回戦北海道教育大学函館校との接戦の末、2対2の勝者同数の本数勝ち。1回戦を突破しました。2回戦は、関東代表の青山学院大学と対戦し、惜しくも0対3で敗退しました。しかし、本学悲願の全国大会での



の名を全国に知らしめることができました。
今後、本学剣道部員一丸となつて一層の研鑽に努め、この名誉ある一勝を受け継ぎ、本学剣道部の伝統を築いていくことを願つてやみません。
この大会にさきだつては、教育後援会をはじめ校友会、親睦会また有志の皆様からの多大なるご支援をいただきました。

氏名	年次	都道府県	出身高校
円入 葉子	4年	大分県	中津北高等学校
長石 祥子	2年	岡山県	津山東高等学校
額田麻由美	2年	岡山県	就実高等学校
山田 真弓	2年	大阪府	金光大阪高等学校
龍 亜公子	2年	福岡県	中村学園女子高等学校
松岡 詩織	1年	岡山県	津山東高等学校
窪寺 貴子	1年	福岡県	博多女子高等学校

のじぎく大会ボランティア

大会を終えて



なかむら たけし 中村 剛 講師

10月14日(土)～16日(月)にかけて、ユニバー記念競技場ほかで、のじぎく兵庫大会(第6回全国障害者スポーツ大会)が開催されました。本学からは139名の学生が同行ボランティアとして参加しました。本学の学生は、全国から参加した卓球と、フライングデー

スクの選手の同行ボランティアを務めました。車イスを使っている選手とは自然と同じ目線になり、笑顔で会話をしている光景をしばしば目にしました。当たり前ですが、そのようなことが自然とできるころに、「皆、福祉大の学生なんだな」と感じしました。

また、北海道から沖繩まで、各県の選手担当に分かれそれぞれので、集合場所まで選手を誘導したり、お弁当の準備・片付け、競技の応援をしている姿を見ると、「本学の学生が全国大会を支える一翼を担っているのだな」との印象を持ちました。参加した選手の中には、



病気の後遺症で障害が残った方も参加していました。その人は卓球をすることで明るくなり、日頃の練習の成果をこの大会で発揮されていた。その方のお手伝いをしていたのも本学の学生でした。



このボランティアは単位



関西福祉大学

KANSAI UNIVERSITY of SOCIAL WELFARE

学章(シンボルマーク)について

大きな円は、地球を表し、小さな円は、昇りゆく陽の光が世の中を照らす光となって、きらきら輝くイメージを表しています。この光を両手で支えているのは、大学の教育目的である人間愛に導かれた「福祉の心」を象徴したものです。